

2017 年 2 月 17 日

里美地区 認知症についての事例紹介と個別相談会

【清田区第2地域包括】



里美地区センターにて「認知症・・・？どこに相談する？相談したらどうなるの？」というテーマで地域住民の方を対象に社協や予防センター、区、包括のご紹介と、各関係機関にご相談いただいた事例の紹介、個別相談会を行わせていただきました。

参加者の半数以上が地域活動に携わっていらっしゃる方で、認知症予防の方法や認知症診断など様々な質問をいただきました。

また、区から、認知症予防のトイレットペーパーの配布があり、みなさん興味深そうにご覧になっていました。(トイレットペーパーに認知症予防の小ネタがプリントしてあります！)

包括支援センターでは、認知症だけでなくご高齢の方やその家族、ご近所に暮らす方に関する様々な相談をお受けしておりますので、お気軽にご相談いただければと思います。



札幌市地域包括支援センター イメージキャラクター
介護や福祉の支援を求めている高齢者やそのご家族を明るく照らし、道しるべとなってくれる「ホテル」をモチーフにしました。センターの窓口は、優しさや広く愛をイメージさせるハート型で、窓口の扉となる羽を大きく広げて、高齢者やご家族の訪れを待っています。

